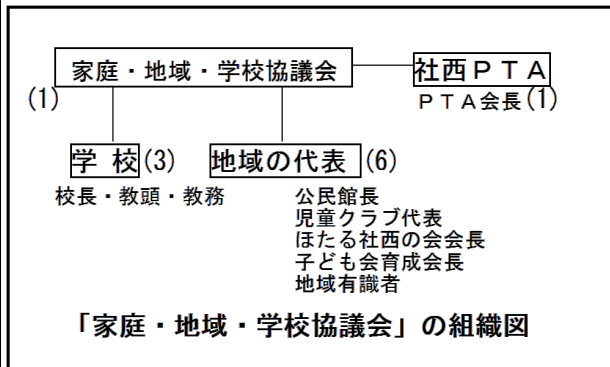


# 令和元年度 福井型コミュニティ・スクール 実施報告書

福井市社西小学校

## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



地域コーディネーター（3名）  
公民館館長・ほたる社西の会会長・PTA会長

### (2) 協議会の内容

開催日	協議内容
6月27日	・本年度の教育活動について ・地域連携について
11月15日	・授業参観 ・1学期の取組状況の振り返り等
2月28日	・授業参観 ・学校評価の検討と実践の振り返り
1月28日 社三校連絡協議会	・社中学校区の取組への評価と提言

### (3) 協議会における成果と課題

地域と関わる体験や学習活動を実施する上で、ゲストティーチャーとの日程調整をしてもらったり、実際に活動に加わって児童をサポートしてもらったりするなど、地域学習全般にわたって相談にのってもらい、協力していただいた。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

- ・地域コーディネーターの協力を得ながら、地域の自然や環境について学び、自分の育った地域の良さや課題に気づき、郷土愛を育む。
- ・仲間や地域の方とともに、課題について話し合ったり、一つのものをつくり上げたりする活動を通して、協力して何かを成し遂げる喜び、感謝の気持ちを持ち、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる。

### (2) 活動の実際

#### ① 「ビオトープを活用した環境学習」（6学年）

本校では、ビオトープを利用して地域の方やPTAの協力の下、ホタルを生育したり古代米を栽培したりしている。そのような中、児童は自分たちの住んでいる地域の環境に関心をもち、地域の環境について学びたいと思い、地区の方を講師に招いてホタルの住める環境について学んだ。空気や水を汚さないように努めなければならないことなど、様々なことを学んだ。これらの学びを通して、改めて自たちの育った地域の良さと課題に気づき、さらには自然愛や郷土愛を育んでいた。



地区の方からホタルについて学んでいる

## ②「見守り隊感謝の集い」と「青空大集会」の開催（全校児童）

11月に全校で『見守り隊感謝の集い』と『青空大集会』を開催した。日頃お世話になっている見守り隊の方を招待し、感謝の言葉や歌、手作りのプレゼントと餅（3年生が地域の方と協力して育てた餅米を原料とした餅）を渡し日頃の活動に対する謝意を伝えた。その後、見守り隊代表の方から、登下校の際に気をつけてもらいたいことや見守り活動を通して願っていること等について話をしていただいた。児童は改めて「感謝の気持ちを忘れず安全に気をつけよう。」という意識をもつことができた。

「見守り隊感謝の集い」後に縦割りグループによる『青空大集会』を行った。「本」をテーマにそれぞれのグループが計画や準備を行い、当日企画店を出し、そこに見守り隊の方々や保護者の方にも参加していただいた。この交流を通して、見守り隊の方々や保護者の方に、児童が縦割りグループで協力して、一つのことを成し遂げている様子を見ていただくことができた。

## （3）地域コーディネーターの活動概要

ビオトープを活用したホタルの生育や古代米の栽培活動において、PTAや地域の方々の連携の調整を行ったり環境教育のコーディネートを行ったりしていただいた。

## （4）特に工夫した事項

PTA・地域との連携に加え、中学校にも協力を依頼して、ビオトープの清掃活動に「中学生も参加してもらっている。中学生が清掃活動に参加してもらうことにより、中学生自身に地域の一員としての自覚をもってもらうとともに地元への愛着をもってもらうことをねらいとしている。更に、小学生・地域の方との交流の場ともしている。

## （5）成果と課題

地域や地域の方とふれあうことで、児童は地域について知り、地域をより身近なものとして感じることができたり、自分たちの生活は地域の方に支えられている面もあることを知ったり、それに対して感謝の気持ちをもったりすることができた。また、どの活動も、PTAや地域の方とともに取り組むので、挨拶などのマナー、人とふれあう際に大切な基本的な生活習慣を学ぶ良い機会となった。何かをしてもらったときに感謝の気持ちを伝える方法、目上の方とコミュニケーションをとる方法など将来必要なことを学ぶことができた。今後、児童が郷土愛をしっかりともち続け、地域に少しでも貢献できることを願っている。